

使用方法

Point
1

【散布のタイミング】

トーカスSiは、除雪後の凍結した路面に散布するのが最も効果的です。

薄氷：すぐに融冰し、滑りにくい路面になります。

厚氷：氷が路面から離れ、除雪が楽になります。

圧雪：シャーベット状に変わり、滑りにくくなります。再凍結しても温度が上がればシャーベット化しやすくなります。

Point
2

【使用可能な場所】

コンクリート・アスファルト・磁気タイルなど

※雪や氷が溶けた後、白い付着物が残る場合があります。白い跡が残った場合は水やブラシで洗い流してください。



屋外の路面専用の融雪（氷）剤です。車、ガラス、木部、アルカリに弱い下地には使用できません。アルカリ性のため、木部・塗装面などは変色・脱色する可能性があるため散布しないでください。



濃縮タイプの希釈

濃縮タイプは水道水で希釈して使用してください。

トーカスSi1に対して1.5倍の水の量(mL)で希釈してください。

①準備するもの



②希釈の分量

| | |
|-----------------|------------|
| トーカスSi 500mL | 水 750mL |
| トーカスSi 1L | 水 1.5L |
| トーカスSi 2L | 水 3L |



濃縮タイプは容器がコンパクトなため保管しやすく、輸送の合理化、コスト削減につながります。また、プラスチック量を削減した軽量の減容ボトルを採用しているため、使用後はつぶして減容化が可能。省資源化につながります。

散布

濃縮タイプは希釈した液を、既調合タイプはそのままじょうろや噴霧器に入れ、除雪後に均一に散布してください。

●一般的な散布量の目安

凍結面: 約80mL/m² ~ 積雪面: 約250mL/m² ~



※壁や塗装面等にかかるよう注意してください。
※じょうろ等の形状により、上記散布量の目安は変わります。
※地域や氷・雪の状況に合った散布量がわかるまでは、多めに散布してください。

注意事項

【使用上の注意】

- アルカリに弱い下地や木部・塗装面は、変色・脱色する可能性があるため散布しないでください。誤って散布した場合は、乾く前に水でよく洗い流してください。
- 車やガラス用ではありません。車やガラスに散布しないでください。
- 用途以外に使わないでください。
- 他の融雪剤と併用しないでください。特にカルシウム混合タイプ(塩化カルシウムや酢酸カルシウム)と接触すると効果がなくなり、白い結晶物が析出します。
- 液が目や皮膚、衣類につかないように注意してください。
- ご使用の際は保護具(ゴム手袋や保護メガネ)を着用してください。
- 雨や傾斜などによってトーカスSiが流れてしまうと効果は少なくなります。
- 使用したじょうろ等は洗浄してください。放置すると白い結晶ができ、目詰まりを起こす可能性があります。
- 容器を開封する際は、液が飛び出す恐れがあるので注意してください。
- 使用後はキャップをしっかりと閉めて、立てて保存してください。
- 濃縮液は原液で使用しないでください。
- 濃縮タイプ: 希釈した液はできるだけ早くご使用ください。残った原液は翌シーズンまでご使用いただけます。
- 容器内で白い沈殿物が生成される場合がありますが、効果には一切問題ありません。よく振ってからご使用ください。

【応急処置】

- 飲み込んだ場合は、口をすすぐでください。無理に吐かせないでください。気分が悪い場合は、医師に連絡してください。
- 吸引した場合は空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 汚染した衣類を再度使用する場合は洗濯してください。
- 皮膚(または毛)に付着した場合は、直ちに水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。

【保管】

- 飲み物ではありません。幼児・ペットなどの手の届かない場所に、施錠して保管してください。
- 直射日光を避け、涼しい場所で立てて保管してください。

【廃棄】

- 内容物・容器は国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄してください。

施工前に必ずトーカスSiの使用方法・注意事項を読み、正しく安全にお使いください。
また、予告なしに仕様等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。